

+ 医知創造ラボ

台風で増える**病気**はあるのか？

脳卒中・心筋梗塞から感染症、持病の悪化まで

監修：脳神経内科専門医 所要 約8分

台風が来ると、本当に 脳卒中や心筋梗塞は増えるの か？

結論

気圧だけでなく、4つの経路で
体に影響することがあります。

台風が体に影響する4つの経路

1 直接の危険

暴風・増水・浸水によるけが

2 気象変化

気圧・気温の変化が体調に影響

3 避難生活・停電

血栓症・一酸化炭素中毒など

4 医療の中断

受診できず、薬が切れて治療停止

- 🔔 見逃さないで

脳卒中は「気圧のせい」と決めつけない

😬 顔の片側がゆがむ

🖐️ 片方の手足に力が入らない

🗣️ ろれつが回らない・言葉が出ない

🤯 これまでにない激しい頭痛

📊 研究データ(日本・2025年)

台風曝露後0～6日で脳卒中全体のリスクは1.049倍、脳内出血は1.131倍と報告されています。数字より、上のサインが出たらすぐ受診を。

■ CHEST PAIN

1.14倍

胸の痛みや息切れも
様子見しない

台風曝露後0～3日でリスクが上がり、当日が最高値(中国の研究)

Li S, et al. Eur Heart J. 2026

呼吸器の持病は停電・粉じん・薬切れで悪化する

米国高齢者を対象にした研究では、台風曝露後1週間で呼吸器疾患の入院が**14.2%増加**したと報告されています(米国高齢者のデータであり、日本人全体に当てはまるとは限りません)。

備えのポイント

在宅酸素療法や吸入薬を使っている方は、予備のボンベ・薬を多めに準備し、停電時の連絡先を確認しておきましょう。

■ INFECTION AFTER FLOOD

471人入院

浸水後の感染症で
51人が死亡した例も

レプトスピラ症の集団発生・フィリピン2009年 Amilasan AT, et al. Emerg Infect Dis. 2012

浸水した後は、傷口の洗浄や長靴の着用を心がけましょう

血栓症(エコノミークラス症候群)に注意

- ✓ 車中や避難所でこまめに足を動かす
- ✓ 水分をこまめにとる
- ✓ 同じ姿勢を長時間続けない

足の急な腫れ・痛み、突然の息切れがあればすぐ受診を

発電機は屋外でも距離が必要

- ✓ 発電機は窓・ドア・換気口から6m以上離す
- ✓ 車庫やベランダの中では絶対に使わない
- ✓ 頭痛・めまい・吐き気は要注意サイン

米国CDCは窓や換気口から約6m以上離すよう呼びかけています

停電時は熱中症にも警戒

- ✓ 水分・塩分をこまめに補給する
- ✓ 風通しを良くし、涼しい服装にする
- ✓ クールスポットなど涼しい場所を確認しておく

冷房が使えない停電時ほど、特に注意が必要です

■ MIGRAINE & VERTIGO

64%

片頭痛が天候の変化で
悪化したと感じる人も

日本の片頭痛患者28人の日記研究(18人が該当)Kimoto K, et al. Intern Med. 2011

めまい(メニエール病)も天候との関連が報告されるが個人差が大きい(英国の研究)

てんかんは気圧で発作が増える？

✕ 低気圧になると必ず発作が増える

○ 研究によって結果が分かれており、現時点で結論は出ていません

- 一番予防しやすいこと **KEEP TREATMENT GOING**

治療を中断させない準備を

- ✓ 薬とお薬手帳の写真をスマホに残しておく
- ✓ 透析やインスリンなどはかかりつけへ早めに相談
- ✓ かかりつけ医・薬局の連絡先を控えておく

米国の研究では、ハリケーン後に透析患者の救急受診・入院が増えたとの報告も

- こころのケアも忘れずに **MENTAL HEALTH**

不調は数週間後に出ることも



フィリピンの台風被災者の追跡調査で、避難や転居が続くことと心身の不調の関連が報告されています

今日の3つの持ち帰りポイント

01

レッドフラッグは 様子見しない

顔のゆがみ・片麻痺・ろれつ・激しい頭痛、胸の痛みや息切れはすぐ受診を。

02

避難生活の3つ の危険に備える

血栓症・一酸化炭素中毒・熱中症は、対策次第で防ぎやすいリスクです。

03

治療を中断させ ない

薬・お薬手帳・連絡先を事前に確認しておくことが一番の予防になります。

+ 医知創造ラボ

役に立ったら、応援お願いします

台風シーズンの前に、家族と備えを確認しておきましょう



チャンネル登録



高評価

詳しい解説はブログ記事でも読めます。概要欄のリンクから